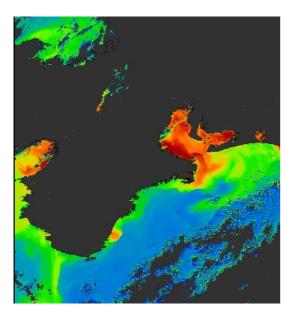
海況速報(クロロフィル a 分布)

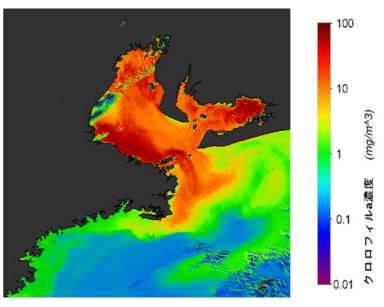
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

令和3年5月31日

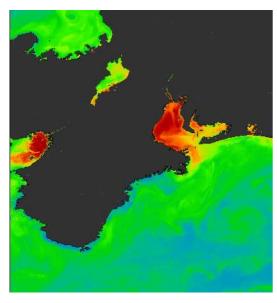
5月25日の衛星画像をみると、クロロフィル a 濃度は、伊勢湾では全域で高く、特に湾奥と南西部で高くなっています。三河湾でも全域で高く、特に湾奥で高くなっています。渥美外海の沿岸部では湾内水の影響でやや高く、沖合では黒潮系の暖水の影響で低くなっています。また、クロロフィル濃度の高い内湾水が、弱い西向きの流れの影響で志摩半島沿岸へ流出している模様です。

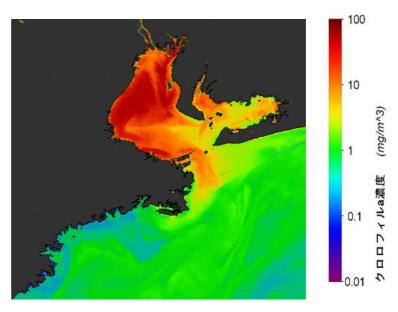
しきさいによるクロロフィル a 濃度分布(5月25日)





しきさいによるクロロフィル a 濃度分布(5月10日)





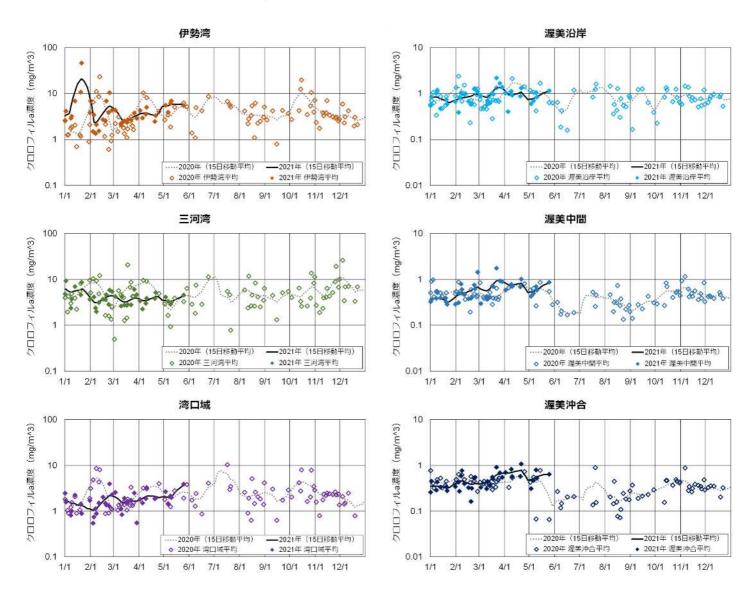
※宇宙航空研究開発機構(JAXA)提供の SGLI 画像を使用

※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがあるため、目安としてご利用ください。

クロロフィルa濃度の変動

クロロフィル a 濃度は、伊勢湾と湾口部では 3 月中旬から上昇傾向にあります。その他の海域では概ね横ばいで推移しています。



観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています(令和 3 年 5 月 25 日までのデータ)



モニタリング地点